

学校評価便り

富士市立吉永第一小学校

令和6年度 後期学校評価アンケートの結果の御報告

12月に実施した「後期学校評価アンケート」について御報告いたします。数値は「そう思う」・「どちらかと言えばそう思う」の合計です。

1.学校評価アンケートの数値（少数第1位を四捨五入して整数値にして記載。）

※前期よりも上がった数値 = ↑

	項目		児童	保護者	職員
			(%)	(%)	(%)
1	自分からすすんで挨拶をしている。	前期	92	70	93
		後期	94↑	75↑	72
2	楽しく学校に通っている。	前期	88	93	100
		後期	90↑	93	100
3	優しい言葉遣いができている。	前期	83	84	90
		後期	74	74	89
4	すすんで外遊びをしている。	前期	76	77	100
		後期	71	73	100
5	授業が分かる。	前期	88	76	93
		後期	91↑	79↑	94↑
6	友達の思いを、分かろうとしながら聴いている。	前期	92	83	86
		後期	93↑	75	76
7	自分の思いや考えを分かりやすく伝えようとしている。	前期	82	80	93
		後期	73	80	78
8	分からないことをそのままにせず、解決しようとしている。	前期	87	67	72
		後期	85	75↑	94↑
9	授業ではICT機器を活用して学んでいる。	前期	87	75	100
		後期	69	81↑	94
10	・困ったことを相談できる先生や大人がいる。(児童) ・お子さんを安心して学校に任せることができる。(保護者) 子供たちには、学校に困ったことや相談できる存在がいる。	前期	92	95	100
		後期	80	93	83
11	自分で計画を立てて、自主勉強をしている。	前期	70	35	72
		後期	67	68↑	76↑

12	家で読書している。	前期	69	38	83
		後期	67	63↑	67
13	緊急時自分の命を守るために適切な行動を取ることができる。	前期	92	74	93
		後期	91	77↑	84↑
14	授業に地域の方や家の人に来て、教えてくれたり学習を手伝ってくれたりすることがうれしい。	前期	91	96	100
		後期	92↑	95	100

2. 自由記述からの抜粋

【保護者】

- ・とても元気がよく、エネルギー溢れるこどもたちだと思う。運動会の盛り上がりからも楽しんでいる様子が伝わってきた。
- ・学用品の寄付、交換など、バザーの様な機会があると、サイズアウトした体操服なども無駄にならないと思う。
- ・音楽会などでクラス、学年が一つになる機会もよいかと思う。
- ・市立高校が主催のイベントが好き。閉校の東中も生かしてほしい。
- ・縦割りの活動も、人数が少ないからこそそのよさもあるので、続けてほしい。
- ・助産師を招いての『いのちの授業』など、自分も相手も大切にされている存在だと思えるような働きかけや機会が増えていくように願っている。
- ・今の担任の先生は、子供にあった宿題や課題をひとりひとりに出してくれているので、そういった事を他のクラスでもやってくれたら、凄く子供にとって良い事だと思う。担任の先生が個別最適な宿題を出してくださったり、学級便りで学級の様子を知らせてくださったりして大変ありがたい。いつもきめ細やかな御指導ありがとうございます。
- ・孤立している子を守る努力もしてくれているので、安心して預けられる。
- ・何でも、自分に置き換えて物事を考えられるようになってもらいたい。
- ・自主性をもたせるとよいのではないか。

- ・自分から挨拶をしてくれる子が増えたように感じます。
- ・毎日、楽しく学校に通っていて嬉しく思います。これからも御指導よろしくをお願いします。

【児童】

学校・周りの仲間

- ・楽しい学校にしたい。どうするか→イベントをたくさんやる。
- ・もっと友達との関わりをよくする。
- ・みんな優しく出来るようになりたいです。
- ・みんなが進んで学級委員になったり、運営委員会などになったりするためには、自分や誰かが進んでやったらみんながついてきてやると思う。
- ・ちがう学年との交流をふやす。
- ・キレイにしたいと思います。そのためにトイレのスリッパをそろえたり、ゴミが落ちていたらできるだけ拾ったりする。
- ・図書室に授業（算数・国語・社会など）の本を置いてほしいです。

学校内の過ごし方（廊下歩行）

- ・廊下を走っている人がいるからポスターを作ったほうがいいと思う。
- ・廊下でうるさくしないために、ひとりひとりちゅういする。
- ・走っている人が多いから走っていたら、声をかける。
- ・休み時間大声で叫ぶのをなくしたい。
- ・右側通行にしたい。

あいさつなど

- ・優しさがあふれるように、たくさん挨拶を毎日する。進んで挨拶する。

- ・自分から進んであいさつをする。理由は自分からあいさつをすれば地域でも自然にできるようになりみんなが明るくなると思ったからです。
- ・高学年が低学年の手本になる。
- ・挨拶ランキングを作ったほうがいい。そのために、前にやっていた挨拶カードみたいなものを作る。
- ・あいさつをよくできるようにカードやイベントみたいなことをすればいいと思います。
- ・挨拶をたくさんするために挨拶カード(一日に挨拶した回数を毎日書く)を作ったりするといいと思います。
- ・すれ違ったら必ずあいさつをする。
- ・ふわふわ言葉をたくさん使うためにふわふわ言葉カードを作るといいと思う。

言葉と行為

- ・ふわふわ言葉を使いたい。
- ・暴言(嫌な言葉遣い、相手を傷つける言葉)を減らす。
- ・相手の心の気持ちをしっかりと考えてから発言をする。
- ・自分がやられて嫌なことは、相手にしない。
- ・相手が嫌な気持ちにならない優しい言葉で楽しくお話をする。
- ・自分からいいことと悪いことを判断する。
- ・後先考えて行動したほうがいいと思う。
- ・元気で明るいクラスにしたいです。
- ・皆で声かけや思いやりの心を持つ。
- ・皆だいたい5分前行動ができていないから、皆5分前行動をしてほしい!
- ・一人一人が思いやる気持ちを持つ。

- ・委員会などの回数と仕事を増やす。委員会の活動をテキパキとやる。

学習

・授業でたまにミニテストみたいなものを行った方がいいと思います。なぜかという、今その生徒がどれだけ、授業の内容を理解しているか先生が確認できるから、たまにミニテストを行った方がいいと思います。そして、あまり点数がよくなかった人にはほかの人より指す回数を多くしたりしたらいいと思います。

- ・自分の考えで、自分の計画を立てる。

・算数で分からないところがあったらもうちょっとやり方をおしえるのがいいと思う。

・忘れ物や宿題のやり忘れが無くなるには、朝とか夜に予定表をちゃんと確認したりする。宿題のやり忘れは帰ってきたら、すぐに宿題をやる。

- ・コンピューターを使う授業を増やしてほしいです。

・算数であまり分からないことがあっても、次にすぐ進んでしまうことがある。

アンケートへの御協力、誠にありがとうございました。

保護者の皆様の自由記述には、こんな教育活動を取り入れたらどうか、こんな良い姿が見られる、といった前向きで生産的な御意見を多数いただきました。子どもたちからも校内の過ごし方、言葉遣いや挨拶について自身を振り返るとともに、重点目標の実現に向けた前向きな意見が多く出されました。今後の教育活動・来年度の学校運営に生かしたいと思います。